



平成 24 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 加藤 伸一
TEL (03) 3211-8868 (代表)

当社連結子会社（国際航業ホールディングス株式会社）の
「営業外費用（為替差損）及び特別損失（有価証券評価損）の
計上に関するお知らせ」について

当社の連結子会社であります国際航業ホールディングス株式会社（東証一部：コード番号9234）が、平成24年2月13日付で「営業外費用（為替差損）及び特別損失（有価証券評価損）の計上に関するお知らせ」を別紙のとおり公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、これに伴う当社の平成24年4月期第3四半期連結累計期間および通期の連結業績予想への影響につきましては現在精査中であり、当該業績予想に変更が生じた場合は速やかに公表いたします。

(別紙)

国際航業ホールディングス株式会社の開示資料

「営業外費用（為替差損）及び特別損失（有価証券評価損）の計上に関するお知らせ」

以 上



平成 24 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 国際航業ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 呉 文 繡
(コード番号 9234 東証第一部)
問合せ先 取締役企画本部長 渡邊 和伸
(TEL. 03-6361-2442 代表)

営業外費用（為替差損）及び特別損失（有価証券評価損） の計上に関するお知らせ

平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）において、営業外費用（為替差損）及び特別損失（有価証券の評価損）を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場の変動により、平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～12 月 31 日）において、為替差損 837 百万円を営業外費用に計上いたします。

第 2 四半期連結累計期間において、722 百万円の為替差損を計上済みであるため、第 3 四半期連結会計期間では 115 百万円の為替差損計上となります。

なお、上記の金額は平成 23 年 12 月末時点での為替相場による換算差損であり、通期の為替差損の額は今後の為替相場により変動いたします。

2. 特別損失（有価証券評価損）の内容

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～12 月 31 日）において、減損処理による評価損 657 百万円を特別損失として計上するものです。

なお、平成 24 年 3 月期の決算におきましては、期末日の時価により特別損失の金額が変動する場合があります

3. 今後の見通し

平成 24 年 3 月期第 3 四半期累計期間の業績ならびに平成 24 年 3 月期通期の業績見通しにつきましては、現在様々な影響を精査中であり、今後、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上